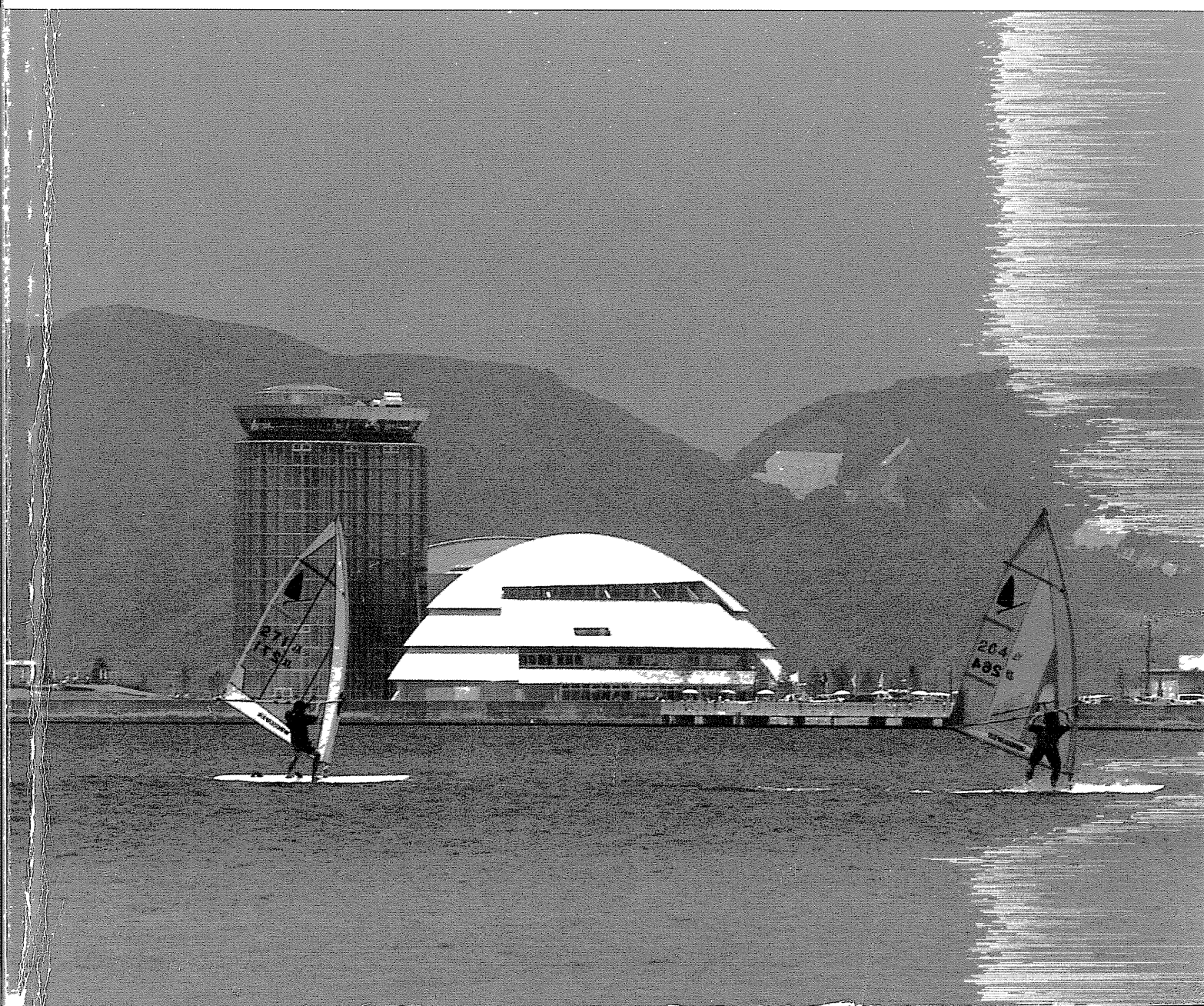


平成10年版

鳥取県環境白書



環境白書の発刊にあたって

私たちは、深緑の中国山地と青く勇壮な日本海に囲まれ、めぐみ豊かな自然環境と調和を図り、うるおいとやすらぎのある快適な暮らしを守り、育んできました。

しかし、一方では、私たちの日常生活や産業活動に起因する都市・生活型公害、廃棄物問題に加えて、時間的・空間的広がりをもった地球温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊など地球規模の環境問題及び環境汚染化学物質の問題を招いています。

鳥取県では、こうした問題に対処するため、平成8年に本県の環境の保全及び創造に関する施策を総合的、計画的に推進するための県政方針である「鳥取県環境の保全及び創造に関する基本条例」を制定するとともに、平成9年には、環境負荷の少ない鳥取県を目指し、県民、事業者、行政の具体的な行動指針である「とっとりアジェンダ21」を策定しました。本県では、この行動の一環として、県自らが一つの事業所としての立場から、環境に配慮した事務を行うため「環境にやさしい県庁率先行動計画」を策定し推進しています。さらに、平成11年3月、この条例の基本理念に基づき、総合的、計画的な見地から諸施策を推進するための「鳥取県環境基本計画」を策定し、環境の保全及び創造を積極的に推し進め、循環を基調とし、恵み豊かな自然と共生できる快適な社会の構築を目指します。また、地球温暖化防止対策として「鳥取県地球温暖化防止推進計画」を策定し、地球環境へも配慮した環境にやさしい鳥取県の構築を目指します。

私たちがこの恵み豊かな自然環境の中で、うるおいとやすらぎのある生活を営むため、この自然を後世に継承していくため、県民・事業者・行政が、それぞれの立場で環境に配慮しながら行動し、環境に配慮した持続的社会システムを構築していくことが必要です。

この白書は、平成9年度を中心とした本県の環境の状況並びに環境の保全及び創造に関し講じた施策及び平成10年度に講ずべきとした施策について取りまとめたものです。本書を通じて多くの県民の方が、今日の環境問題に対する認識と本県の環境の状況に対する理解をより深めていただき、環境の保全と創造に向けて取り組まれる上で一助になれば幸いです。

平成11年3月

鳥取県生活環境部長 山田次彦

目 次

第1部 総説

第1章 本県における環境の概要	1
第2章 地球環境問題の概要	4

第2部 平成9年度における環境の状況並びに環境の保全及び創造に関して講じた施策

第1章 総合的な環境保全対策	7
第1節 鳥取県環境の保全及び創造に関する基本条例	7
1 条例制定の背景及び必要性	7
2 条例の概要	7
第2節 環境影響評価の推進	9
第3節 環境教育の推進	10
第4節 快適環境づくりの推進	11
1 因伯の名水	11
2 音風景	11
3 環境美化運動	12
4 環境月間	12
第2章 大気環境の保全	14
第1節 大気汚染の状況	14
1 環境基準等	14
2 大気汚染監視体制	15
3 大気汚染の現況	16
第2節 大気汚染の防止対策	26
1 法・条例による規制	26
2 監視 行政指導状況	29
3 スパイクタイヤ粉じん対策	30
第3章 水環境の保全	31
第1節 水質汚濁の状況	31
1 環境基準等	31
2 環境基準のあてはめ	31
3 水質汚濁の現況	32
4 地下水の水質の現況	53
5 ゴルフ場農薬に係る排水調査	57
第2節 水質汚濁の防止対策	58
1 環境基準達成のための施策	58
2 水質汚濁規制	59
3 生活排水対策	65

第4章 騒音 振動・悪臭	72
第1節 騒音	72
1 騒音の状況	72
2 騒音の防止対策	78
第2節 振動	85
1 振動の状況	85
2 振動の防止対策	88
第3節 悪臭	92
1 悪臭の現況	92
2 悪臭の防止対策	92
第5章 地盤沈下	97
1 昭和60年度以前の測量との相違点	97
2 平成9年度の測量による地盤沈下状況	97
3 地盤沈下量の推移	97
4 地盤沈下の原因の推定	98
第6章 廃棄物対策	101
第1節 一般廃棄物の状況	101
1 一般廃棄物の現況	101
2 一般廃棄物の減量化対策	111
3 ごみ処理の広域化の推進	111
4 環境美化の推進	111
第2節 産業廃棄物の状況	113
1 産業廃棄物の現況	113
2 産業廃棄物の処理対策	119
第7章 そのほかの環境汚染物質	123
第1節 休廃止鉱山の重金属の対策	123
第2節 水銀等重金属類の汚染の対策	123
1 土壌、農作物調査の状況	123
2 魚介類調査の状況	124
第3節 PCBの汚染状況	124
第8章 中小企業に対する貸付	125
第9章 公害紛争処理・公害苦情等	127
第1節 公害紛争処理制度の状況	127
第2節 公害苦情の受理処理状況	127
1 公害苦情の受理状況（県・市町村新規受理分）	127
2 公害苦情の処理状況（県・市町村新規受理分）	128
3 公害苦情の種類別発生源内訳（県・市町村新規受理分）	129
第3節 企業の公害防止管理者等の設置	129

第10章 地球環境保全に向けた活動の推進と国際交流	130
第1節 とっとりアジェンダ21の普及		130
第2節 国際交流	130
1 「環日本海圏地方政府国際交流 協力フォーラム学術研究者会議」の開催		131
2 職員の相互派遣	131
第11章 自然環境		132
第1節 自然環境の状況		132
1 自然環境の現況		132
2 自然環境保全基礎調査の概要		133
3 自然環境の保全対策		141
第2節 自然公園の状況		143
1 自然公園の現況		143
2 自然公園の保全対策		146
第3節 鳥獣保護の状況	150
1 鳥獣保護の現況		150
2 鳥獣保護の対策		150
第12章 景観形成		154
第1節 景観形成の状況		154
1 景観形成の概要		154
2 景観形成の基本的な考え方		154
第2節 景観形成の対策		155
1 大規模行為の届出指導		155
2 景観形成地域の指定と特定行為の届出指導		155
3 景観形成に関する普及啓発	..	157
4 市町村の景観形成の推進		157
5 公共事業における景観形成の推進		158
第3部 平成10年度において環境の保全及び創造に関して講じようとする施策		
I 総合的な環境保全対策		159
II 施策の展開	161
第1章 循環を基調とする経済社会システムの実現		161
1 環境へ負荷の少ない社会の構築		161
2 環境関連産業の振興		168
第2章 自然と人間との共生の確保	...	169
1 森林、農地、水辺地等の持つ環境保全機能の確保		169
2 すぐれた自然の保全と生物多様性の確保		174
第3章 快適な環境の保全と創造	175
1 自然環境と調和した生活空間の創造		175
2 人と自然のふれあいの推進		178

第4章 すべての主体の参加による行動	180
1 自主的な活動の推進… ..	180
2 すべての主体の参加による行動	181
第5章 地球環境保全に向けた活動の推進と国際協力	182
第6章 共通的 基盤的施策の推進	183

資 料 編

資料1	鳥取県環境の保全及び創造に関する基本条例	185
資料2	平成9年度環境保全関係予算等の概要	192
資料3	市町村の環境保全行政機構	194
資料4	市町村の環境関係条例制定状況	195
資料5	市町村及び住民の公害防止協定締結状況	196
資料6	大気汚染に係る環境基準	203
資料7	大気汚染原因物質の経年変化	204
資料8	騒音に係る環境基準	211
資料9	道路交通振動の経年変化	213
資料10	平成8年度常時監視測定結果の他県との比較	214
資料11	ばい塵発生施設に対するばいじんの排出基準の概要（県内該当施設）	218
資料12	ばい塵発生施設に対する窒素酸化物の排出基準の概要（県内該当施設）	220
資料13	ガスタービン及びディーゼル機関に係る窒素酸化物の排出基準	222
資料14	ガス機関及びガソリン機関に係る窒素酸化物の排出基準	222
資料15	大気汚染防止法第18条の3の総理府令で定める一般粉じん発生施設の管理基準	223
資料16	特定粉じん発生施設の規制基準	224
資料17	有害物質等排出基準及び抑制基準	225
資料18	航空機騒音に係る環境基準	227
資料19	騒音規制法第2条第1項の政令で定める特定施設一覧	229
資料20	騒音規制法第2条第3項の政令で定める特定建設作業一覧	230
資料21	振動規制法第2条第1項の政令で定める特定施設一覧	230
資料22	振動規制法第2条第3項の政令で定める特定建設作業一覧	231
資料23	生活環境の保全に関する環境基準	232
資料24	要監視項目及び指針値	234
資料25	公共用水域等における農薬の水質評価指針	234
資料26	環境基準類型指定概要図	235
資料27	水質の経年変化（平成4～9年度）	236
資料28	水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく上乘せ排水基準	242
資料29	湖沼に係る窒素及び磷の排水規制（水質汚濁防止法）	246
資料30	新增設の湖沼特定事業場に対する汚濁負荷量規制（湖沼水質保全特別措置法第7条第1項）	248
資料31	指定施設、準用指定施設（一定規模以上の畜舎及びこいの養殖施設）に対する 構造及び使用の方法に関する規制（湖沼水質保全特別措置法第19条第1項）	250
資料32	水生生物による水質調査結果（平成9年度）	251
資料33	名水一覧	252
資料34	鳥取市内各水準点沈下量の経年変化	254

資料35	鳥取県の優れた地形 地質	255
資料36	鳥取県の優れた植物	..	261
資料37	鳥取県内に生息している「我が国における保護上重要な動物種」		267
資料38	温泉地別利用状況	270
資料39	温泉資源保全調査状況	...	271
資料40	自然環境保全基礎調査成果物一覧		272
資料41	自然公園等施設の整備状況	275
資料42	自然科学館の利用状況		282
資料43	自然解説実績	283
資料44	自然観察指導員・自然体験リーダー研修実績	283
資料45	公害関係事犯検挙状況	284
資料46	県内石油製品年度別使用量の推移	285
資料47	県内自動車保有台数の推移		285
資料48	本県における企業の公害防止管理者の設置状況 286
資料49	環境関係用語の解説		.. 287